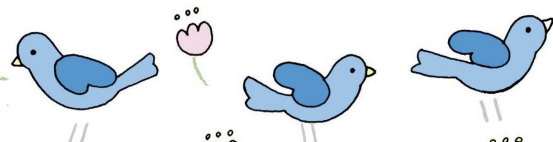


～「よし！ごみを減らそう！」と思ってくれる人が一人でも増えるように願いを込めて～

4R通信（第1号）



4Rでごみ減量化に取り組もう

常滑市ではごみ減量のため、『4R』を推進しております。『4R』とは次の4つの行動について、英語表記の頭文字となる4つのRを取って『4R』と呼び、『資源循環型社会』を形成するために実施する行動です。4R通信では、ごみ減量のため4つのRの事業を紹介していきます。

① Refuse (リフューズ)

断る：ごみになる包装などを「断る」ことで家庭に持ち込まない

② Reduce (リデュース)

減らす：必要な分だけ買うなどごみになるものを「減らす」

③ Reuse (リユース)

繰り返し使う：不要になったものを修理する等「繰り返し使う」

④ Recycle (リサイクル)

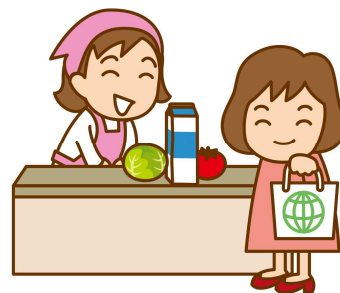
資源として再利用する：分別して「資源として再利用する」

今月はRefuse (リフューズ)

リフューズとは、ごみの発生を回避する、ごみ減量の根本的な取り組みです。不要なものは「いりません」と断ることが大切です。

【リフューズの主な取り組み例】

- マイバッグを持ち、レジ袋を受け取らない。
- 余計な過剰包装は断る。
- いらぬレシートはもらわない。
- 箸、おしぼり、靴の箱などを不必要にもらわない。
- 街頭で配布しているティッシュ、チラシ、クーポンを不必要にもらわない。



「4R ところなめ チャレンジ500」気が付けば わたしが主役 ごみ減量
常滑市では、1人1日当たりの家庭ごみ排出量500gを目標としています。